



Well-Being
幸福度日本一の静岡県
しずおか

県民だより8月号

＼ 8月21日は県民の日 /

祝! 県誕生150周年!



今年、静岡県が現在の姿となってから150周年の記念の年です。1876年(明治9年)4月に東部の足柄県、8月21日に西部の浜松県が静岡県に統合し、現在の静岡県が誕生しました。県誕生150周年を一緒にお祝いしましょう!

静岡県誕生150周年記念アンバサダー委嘱式



お祝いMessage

1876年(明治9年)に静岡県が現在の形になって、今年は150周年という節目の年です。県民の皆さまには、これまでの本県の成り立ちや先人の足跡について、改めて理解を深めていただき、郷土への誇りや愛着を再認識していただく良い機会です。

本県は、東部、中部、西部とそれぞれの地域性があると言われますが、これは明治9年の足柄県、静岡県、浜松県の統合の名残であると言えます。こうした歴史を踏まえ、それぞれの地域の特性や強みを生かしつつ、連携して県全体の発展を図っていく必要があります。

県では身体的・精神的・社会的に全てが満たされた状態であるウェルビーイングの理念のもと、「幸福度日本一の静岡県」の実現に全力で取り組んでいます。県民の皆さまにおかれましても、郷土・静岡県の明るい未来に向けて、共に新たな挑戦を重ねていきましょう。

静岡県知事 鈴木 康友

島田市で育った僕にとって、静岡県は特別な場所です。

これまで積み重ねてきた文化や産業、豊かな自然といったさまざまな魅力を、次の世代へ、そして未来へつないでいきたいと感じています。

僕にとって静岡県は、来るたびにほっとできる、ふるさと。

人も、景色も、空気も、あたたかい。

そのあたたかさを守り続けてきた時間の積み重ねが、この150年につながっていると思うと、出身者として誇りに思います。

僕の大好きな静岡県が、これからもすてきな県であり続けるように、僕も力を尽くしてまいります。

皆さんと一緒に、これからの静岡県を盛り上げていきましょう!

静岡県誕生150周年記念アンバサダー 松村 北斗



「県民の日」に合わせて、県内各地で
公共施設などの無料開放やイベントなどを開催!

ぜひご家族でお楽しみください!



▲観音山少年自然の家 ぶらっつと観音

詳細は
こちら



問い合わせ

県広報戦略課 ☎ 054 (221) 2233 ✉ pr@pref.shizuoka.lg.jp

「LINE友だち追加」が便利!

県民だより「WEB版」

県政の最新情報のほか、暮らしに役立つ旬の情報を発信!



便利に見る、知る。



静岡県公式SNS (LINE、X、Facebook、Instagram、YouTube)
旬の情報が盛りだくさん! フォロー&チャンネル登録をお願いします!

水難事故防止強化月間中

夏の水辺を安全に楽しもう!

～親子で守る水辺の安全ルール～

海や川へ出掛ける機会が増える夏休み。県内では、ここ数年、中学生以下の水難事故が増加しています。事前に親子で安全ルールを確認し、夏を思い切り楽しみましょう。

子どもの水難事故が増えています

子どもは水遊びに夢中になると危険に気が付きにくく、水難事故につながる場合があります。海や川では足元が不安定な場所も多く、保護者が目を離さないことが大切です。

県内の水難事故発生状況(年間)

年	発生件数(件)	水難事故(人)	死者・行方不明(人)
R5	53(4)	58(4)	15(1)
R6	44(6)	46(7)	18(1)
R7	48(9)	54(10)	22(1)

※県調べ ※()内は子ども(中学生以下)の件数

水難事故の半数以上が
7～8月に発生

子ども(中学生以下)の
水難事故が増加

危険は見た目では分からない

こんな場所に注意!
起こりやすい水難事故



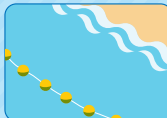
準備 水難事故を防ぐポイント

親子で約束を決めよう

- ✓ 子どもだけでは遊ばない
- ✓ 遊ぶ場所(範囲)を決める
- ✓ 離れるときは必ず声を掛ける
- ✓ 困ったらすぐ大人を呼ぶ

事前の準備・対策も万全に

- ✓ ライフジャケットを着用
→ 昨年水難事故者 54人のうち43人が未着用
- ✓ 行き先を家族に伝える
- ✓ 携帯電話のGPSをオン
- ✓ 川では遊泳禁止表示や注意看板を確認
- ✓ 海水浴場は管理された場所を利用



▲エリアフラッグ

▲監視塔

▲ブイロープ

当日 水辺のNG行動



天候が悪い日に遊ぶ

急な雨で増水することがあります。



睡眠不足・疲労・体調不良

体調が悪いときは中止しましょう。



子どもの単独行動

保護者は子どもから目を離さず、海では沖側(深い方)、川では下流側で見守りましょう。



緊急時 水難事故かも?と思ったら ～周りの人がすること～

大きな声で
周囲に助けを求める



浮き輪など
浮くものを投げる



119(消防)・
118(海上保安庁)・
110(警察)へ通報



※各機関は連携して対応します。

海には離岸流と呼ばれる
オリンピック選手でも戻って
これないほどの潮の流れ
があることをご存知ですか?
自分の経験や能力を過信
せず、天気や海の状況をよく
見て、無理せず遊びましょう!



清水海上保安部交通課
えがわ おうや
江川 桜哉さん

海で
遊ぶときの
注意点は
こちら



問い合わせ 県消防保安課 ☎ 054 (221) 2269 ✉ shoubo@pref.shizuoka.lg.jp

協力 清水海上保安部 交通課 ☎ 054 (355) 0225

＼ 令和8年は /
静岡県誕生
150周年!



第5回 世界への扉を開いた、清水港

1899年8月、蒸気機関が普及し、産業の近代化が進む中、清水港は国際港として開港。静岡茶を積んだ船は海の向こうへ旅立ち、やがてミカンや缶詰、オートバイなど県内の特産品や工業製品を世界へ運ぶ港へと発展しました。現在は国際拠点港湾として県内産業を支える物流の要に。御前崎港や田子の浦港とともに、静岡の海の玄関口として世界との交流も支えています。



▲清水港(明治時代) 出典:清水港開港100年史

県内唯一の
「国際拠点港湾」

国が国際物流の拠点として指定する重要な港。全国で18港のみが指定され、県内では清水港がその役割を担っています。

●うちあけダイヤル 「学校に行くのが怖い」、「身近な人に相談しにくい」、「一人では解決できない」...そんな時、ありのままの気持ちを打ち明けてみませんか? WEBサイトはこちら▶



●しずおかこども・家庭相談 子育て・家庭・親子関係・ヤングケアラーなどの悩みを気軽に相談できるLINEを活用した相談窓口です。受付:平日10時～20時、土日祝12時～20時 LINE登録はこちら▶



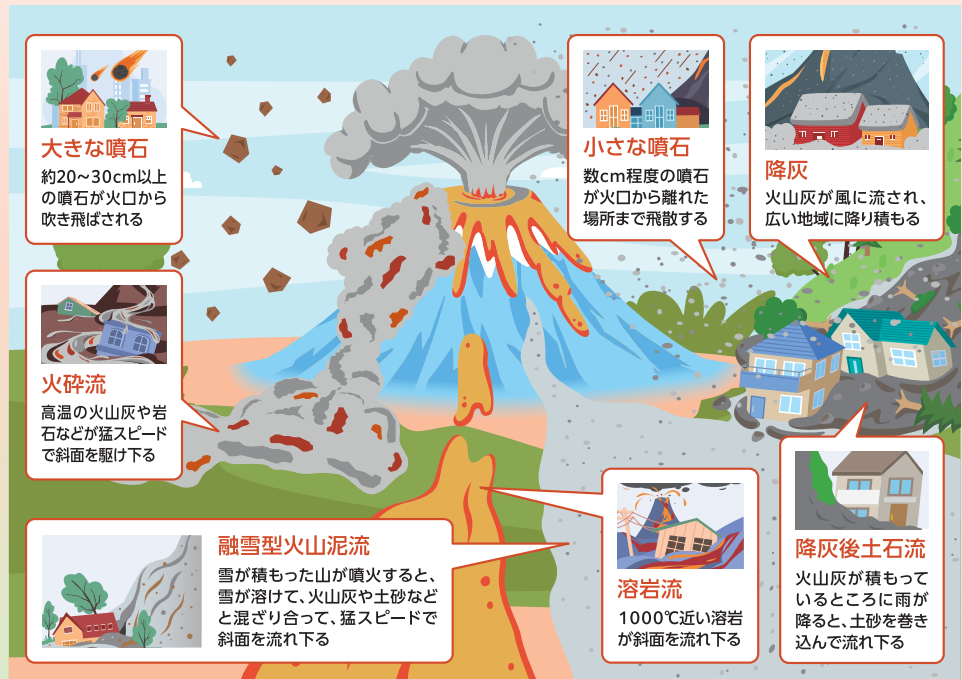
●虐待かもと思ったら ☎189(いちばやく)番へ

活火山としての富士山を知ろう!

8月26日は
火山防災の日



富士山は美しいだけでなく、今も活動を続ける活火山です。噴火がいつ起こるのか事前に知ることはできません。いざという時に落ち着いて行動できるよう、火山災害や、避難行動について理解を深めてみませんか?



富士山噴火の影響が想定される範囲に6つの「避難対象エリア」を設定しています。お住まいの地域の詳細情報については、市町のHPの火山防災マップなどをご確認ください。

富士山火山防災対策協議会は、「いのちを守る」ための避難を優先し、「くらしを守る」ための避難に配慮した「富士山火山避難基本計画」を定めています。



詳細はこちら

避難対象エリア	火山現象の影響範囲	避難のタイミング(避難手段) ※一般住民の場合
第1次	火口形成	事前避難 噴火警戒レベル3で避難(自家用車)
第2次	火砕流・大きな噴石	事前避難 噴火警戒レベル4で避難(自家用車)
第3次	溶岩流(3時間以内に到達)	噴火後 噴火直後に短時間で溶岩流が流下する可能性のある範囲にいる人は避難(徒歩または自家用車)
第4次	溶岩流(3〜24時間以内に到達)	噴火後 溶岩流が流下する可能性のある範囲にいる人は避難(徒歩または自家用車)
第5次	溶岩流(24時間〜7日以内に到達)	
第6次	溶岩流(最終的に到達する可能性あり)	

噴火再現実験やフィールドワークをとおして、火山防災について一緒に考えるイベント「富士山火山防災さんぽ」を開催します!

日程 9月20日(日) 長泉町・裾野市 9月27日(日) 富士宮市
※両日とも13時〜17時

対象 小学生(5・6年生)〜大学生程度 ※親子での参加も可能 [詳細はこちら](#)



問い合わせ

県危機情報課

☎ 054 (221) 3366

✉ boujou@pref.shizuoka.lg.jp

8月は道路ふれあい月間 8月10日は道の日

続け未来に 地域の道路は たからもの

身近な存在である「道路」の大切さについて、もう一度見直してみませんか?今回は、県の進める道路の美化活動への支援、道路の安全・安心に係る取り組みなどについてご紹介します。

しずおかアダプト・ロード・プログラムって?

県管理道路を含む区間において、地域住民、企業、学校などが、道路清掃や美化活動を行い、行政がその活動を支援する仕組みです。



▲詳細はこちら

参加のお問い合わせは最寄りの土木事務所まで

歩道橋ネーミングライツパートナー募集!

歩道橋に会社名、商号、商品名を標示することができます。ネーミングライツ料は、道路施設の維持管理に役立てられます。

対象 静岡県管理の歩道橋
期間 3〜5年
金額 年額20万円〜(税抜き)



制度の詳細や
申し込み方法は
こちらから



道路の陥没を未然に防ぐ取り組み

県は、道路陥没の防止のため、次の取り組みを進めています。

- 道路を横断する排水施設を点検**
- 道路地下占用事業者と情報共有**
- 路面状況把握のためにAIの活用を検討**

※写真はイメージです。

問い合わせ

県道路保全課

☎ 054 (221) 3488

✉ douho@pref.shizuoka.lg.jp

広報クリエイティブラボ始動!

若者に「刺さる」広報を目的に、若手職員で構成する「広報クリエイティブラボ」を新たに立ち上げました。今年度は富士山、食文化、健康寿命の3つをテーマに、若手職員の視点や感性を最大限に生かした情報発信を年間を通じて行いますので、ぜひご覧ください!



Instagram
開設!



150・ミライへプレゼントキャンペーン
各企画20名様(計160名様)にプレゼント!

- 県公式LINEを友だち追加
- LINEでクイズに参加
- 抽選でふじっぴーグッズや共創企業のすてきなプレゼントが当たります!



詳細はこちら

第2弾 7.27月 ▶ 8.10月 8月は第2弾実施中! 5ヵ月連続で実施! ぜひご参加ください!

問い合わせ

県広報戦略課

☎ 054 (221) 2231

✉ pr@pref.shizuoka.lg.jp

リニア中央新幹線 静岡工区

7月18日(土)に、自然環境保全協定などを締結しました

7月18日、県とJR東海は、県自然環境保全条例に基づき、リニア中央新幹線工事に係る自然環境保全協定を締結しました。この協定書には、県専門部会などにおける議論の結果、JR東海が実施することとなった環境保全措置、今後継続的に実施していくモニタリングなどの内容を盛り込んでいます。加えて、不測の事態などが生じた場合は、直ちに工事を一時中断し、原因の調査や対策を講じることを協定に明記しました。また、本協定と同日に、東海道新幹線のさらなる活用などによる地域活性化に向けて取り組むため、「中央新幹線(品川・名古屋間)の建設と地域振興に関する基本合意書」をJR東海と締結しました。



問い合わせ

県環境局

☎ 054 (221) 2421

自然環境保全協定の詳細はこちら



県交通政策課

☎ 054 (221) 3190

基本合意書の詳細はこちら



●性暴力被害者支援センター SORA 性暴力被害に遭われた方の相談窓口です。一人で悩まずお電話ください。☎#8891(24時間365日)



詳細はこちら▶

●DV相談・女性相談窓口(女性相談支援センター) ☎#8008(はれれば)配偶者や恋人などからの暴力(DV)の悩み。☎#8778(はなそうなやみ)女性のさまざまな悩み。安心してご相談ください。受付:9時〜20時(年末年始・祝日を除く)

Shizuoka 情報ひろば

各情報の詳細、申込フォームなどはWEB版県民だより「情報ひろば」から！このほか催しなども掲載中！



試験

県職員採用試験(高等学校卒業程度・短期大学卒業程度)

試験日／9/27(日)
 会 県庁(静岡市葵区)
 対 受験資格は受験案内で確認してください
 受 8/5(水)～8/26(水)17時
 配 県庁、県総合庁舎、県HPなど
 申 住所・氏名・年齢・電話番号・生年月日などをふじのくに電子申請サービスで
 問 人事委員会事務局職員課
 ☎054(221)2275
 ㊚054(254)3982

県職員行政実務経験者選考採用試験

今年度から公務員経験者(国、都道府県、政令市、特別区)を対象とした採用試験を新たに実施します
 試験日／10月下旬(個別に調整します)
 会 県庁(静岡市葵区)
 対 受験資格は受験案内で確認してください
 受 8/10(月)～9/30(水)消印有効
 配 県庁、県HP
 申・問 住所・氏名・年齢・電話番号・公務員歴などを試験申込書に記入の上、県人事課宛に郵送(簡易書留郵便)で
 ☎054(221)2016
 ㊚054(221)3659

令和9年度県立看護専門学校看護1学科 推薦入試

試験日／10/14(水)
 会 県立看護専門学校(清水町)
 対 募集要項に記載された出願資格等の要件を満たす者
 定 80人(選考)
 受 9/3(木)～9/24(木)必着
 費 入学検定料5,700円
 配 郵送、学校窓口、学校HP
 申・問 住所・氏名・年齢・電話番号・募集要項に記載された必要書類を学校へ郵送(簡易書留郵便)または持参
 県立看護専門学校総務課

日 日時 会 会場 対 対象者 定 定員 受 受付 費 費用 配 配布 申 申し込み 問 問い合わせ
 費 マークのないものは原則無料です 申 マークのない講座・講演会や催し・相談会は、直接会場へお越しください。郵便番号だけのものは、所在地なしで届きます

☎055(971)2135
 ㊚055(976)2943

県立浜松技術専門学校 若年者コース第1期入校試験

試験日／9/11(金)
 会 県立浜松技術専門学校(浜松市中央区)
 対 1992(平成4)年4/2以降に生まれた方(詳細は募集要項に記載)
 定 40人(選考)
 受 ～9/4(金)
 費 入校検定料2,200円(静岡県収入証紙)
 配 郵送、専門学校窓口、専門学校HP
 申・問 住所・氏名・年齢・電話番号を記入した入校願書ほか必要書類を以下の方法で提出(詳細は募集要項に記載)
 【郵送の場合】簡易書留郵便で締切日必着
 【持参の場合】9時から17時まで(平日のみ受付)
 県立浜松技術専門学校
 ☎053(462)5602
 ㊚053(462)5604

県立あしたか職業訓練校 令和9年度入校選考

障害のある人が働くために必要な知識や技能習得と生活能力向上の指導を行っている公共職業訓練校の入校選考です

	出願受付期間	選考日
第1回	R8.8/3(月)～9/18(金)	10/8(木)
第2回	R8.10/19(月)～11/20(金)	12/10(木)
第3回	R8.12/21(月)～R9.1/8(金)	R9.1/28(木)

会 県立あしたか職業訓練校(沼津市)
 配 公共職業安定所(ハローワーク)、市町の障害福祉担当課、県立あしたか職業訓練校
 申 住所を所轄する公共職業安定所(ハローワーク)で職業相談を受けた上で、応募書類をハローワークへ提出
 問 県立あしたか職業訓練校
 ☎055(924)4380
 ㊚055(924)7758

危険物取扱者試験

	出願受付期間	試験日	会場
第2回	8/26(水)～9/2(水)	11/1(日)	沼津市、静岡市、浜松市
第3回		11/8(日)	下田市、御殿場市、富士宮市、島田市、掛川市、磐田市

費 甲種7,200円、乙種5,300円、丙種4,200円
 配 各市町の消防署
 申・問 住所・氏名・年齢・電話番号を所定の願書に記入の上郵送、持参またはHP申込フォームで
 (一財)消防試験研究センター静岡県支部
 ☎054(271)7140
 ㊚054(271)7284

募集

省エネ住宅新築等補助制度

脱炭素社会の実現に向け、省エネ住宅の新築または新築の省エネ住宅の購入に対して補助金を交付します
 対 子育て世帯及び若者夫婦世帯を除く世帯(国の「みらいエコ住宅2026事業」の対象外世帯)
 定 60人(先着)
 受 第1期：～10/14(水)
 第2期：11/2(月)～令和9年3/12(金)
 申 住所・氏名・年齢・電話番号などを県HP申請申込フォームからオンライン申請
 問 県住まいづくり課
 ☎054(221)3084 ㊚054(221)3083

第66回静岡県芸術祭(2026)作品・参加募集

美術や文芸の応募作品、合唱や演劇コンクールの参加団体を募集します。詳細は募集要項をご覧ください
 受 部門により異なる(詳細は募集要項に記載)
 費 出品料無料～3,000円
 配 県内文化施設や図書館など
 申 住所・氏名・年齢・電話番号・作品の詳細を出品申込書に記入の上、県芸術祭事務局(県文化政策課)へ郵送もしくはふじのくに電子申請サービスで
 問 県文化政策課
 ☎054(221)2254 ㊚054(221)2827

最新情報は各HP、問い合わせ先に確認をお願いします。

講座・講演会

県立総合病院県民の日講演会

「人生の大イベント「手術」をのりきるために～多職種連携の手術支援で、私たちが伴走します～」を講演します
 日 8/22(土)14時～16時
 会 県立総合病院 つつじホール(静岡市葵区)
 定 80人(事前申込制)
 受 ～8/21(金)(先着順)
 申・問 氏名・電話番号・参加人数を電話、FAX、Eメール、Googleフォームで
 県立総合病院 総務課
 ㊚sougou-soumu@shizuoka-pho.jp
 ☎054(247)6111
 ㊚054(247)6140

お知らせ

8月は食中毒防止月間

本格的な夏を迎え、細菌が増えやすい季節になりました。食品の取り扱いには十分注意し、食中毒の予防に努めましょう
 問 県衛生課
 ☎054(221)3708 ㊚054(221)2342

熱中症に気をつけて

今夏、熱中症の危険が高まっています。特に、小さなお子さんやご高齢の方は注意が必要です。熱中症は室内でも発症します。熱中症にならないためには、こまめに水分をとり、エアコンを上手に使用することが大切です。熱中症に十分気をつけて過ごしましょう
 問 県健康増進課
 ☎054(221)2779 ㊚054(221)3291

県民だよりはWEBでも見られます！

県民だよりをマンガで紹介！「みかんちゃん」と茶畑さん」

スズキハルカ バックナンバーも見てね！



9月号は、9月1日(火)発行

公共施設やコンビニに配架しています
 新聞折り込みは10月号、1月号を予定

今月のプレゼント

県公式LINEを友だち追加いただいている方の中から抽選で20人にプレゼント！

ふじっぴーグッズ

(認定NPO法人 オールしずおかベストコミュニティ／静岡市葵区)



※写真はイメージです

郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・電話番号・県公式LINE登録の有無をはがき、メール、WEB版県民だよりの入力フォームで。今月号のご感想やご意見などをお書き添えください。

※個人情報は賞品の発送と読者層の調査のために使用します。

※多くの読者の皆さまのために、複数のご応募はお控え願います。

応募先／〒420-8735 静岡県広報戦略課 県民だよりプレゼント係

㊚quiz@pref.shizuoka.lg.jp

応募期限／令和8年8月17日(月)必着

※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。



中高生インフラツーリズムに参加しよう！



県内在住の中学生・高校生を対象に、大学教授の講話&太田川ダム(周智郡森町)の見学を行うバスツアーを開催します！普段は入れないダム内部にも潜入！県を支えるインフラやまちづくりについて楽しく学んでみませんか？進路選択を考えるきっかけにも！

インフラの重要性って？

ダムをはじめとするインフラ施設は生活の安全と快適さを守る大切な基盤です。太田川ダムは多目的ダムで、洪水や干ばつから暮らしを守り、地域産業の発展や生態系の保護にも寄与しています！

ツーリズムの内容

☑ 大学教授による講話



まちづくりや建設業に関する特別講話を受講できます！

講師 中澤 博志 教授
 静岡理科大学
 建築・都市デザイン学部
 学部長
 場所 静岡理科大学袋井キャンパス

☑ 太田川ダム見学



普段立ち入ることができないダムの内部や放流設備室など、大規模構造物の裏側をお見せします！暑さをしのぐ、ひんやりスポットも。



▲太田川ダム

参加者募集中！

日 時 令和8年8月24日(月)
 12:05集合、17:00解散(予定)
 集合・解散場所 JR掛川駅
 募集対象 県内在住の中学生・高校生(保護者の方も一緒にご参加いただけます。)

募集人数 20人程度(希望者多数の場合抽選)

参加費 無料

応募方法 ふじのくに電子申請サービスから

応募締切は
8月13日(木)
 です

▼詳細はこちら



問い合わせ

県建設業課 ☎054(221)3057

㊚kensetsugyou@pref.shizuoka.lg.jp